

News Release

令和5年1月31日

東日本高速道路株式会社発行の「ソーシャルボンド」への投資について

JESCOは、このたび、東日本高速道路株式会社（以下、「同社」という）が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB 廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の達成に貢献するように努めています。

本債券の発行による調達資金は、同社が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」「災害対策」「交通安全の推進」「環境保全」などの社会貢献活動に活用されます。

今後もソーシャルボンドなどの ESG⁽³⁾投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：東日本高速道路株式会社第101回社債

（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）

発行額：総額200億円

期間：5年（2027年12月20日償還）

以上